

職業体験学習特集 1

5月31日(水)、6月1日(木)の2日間、2年生が職業体験学習を行いました。保育園・幼稚園や年長者デイケア施設など、20の事業所に受け入れていただき、生徒は2人～11人のグループに分かれて体験をしました。当日だけでなく、事前には、事業所を訪問してごあいさつするためのお願いのお電話をし、グループ全員でごあいさつにうかがいました。読み聞かせや合唱の練習も行うなど、当日、年長者の方や幼児の皆さんとふれあう準備もして臨みました。

『熊中だより7号・8号』では、職場体験学習が終わった後に、2年生諸君が書いた感想を掲載します。

この職業体験学習では、幼稚園教諭の楽しさや大変さを知ることができた。小さい子ども相手の仕事なので、言葉だけじゃ通じないこともあったりいろいろなことがあった。この経験をこれからの生活に生かしていきたいと思う。

2の3 山口 未遙



とにかくきつかったです。幼稚園の仕事がこんなに大変だとは知りませんでした。そんな大変な仕事を続けられるのは、園児たちの笑顔や成長から元気をもらえるからなんだと感じました。この学習をこれからの役に立てようと思います。

2の1 高橋 唯信



私は、この2日間、保育士の大変さがよくわかりました。小さい子だから、なかなか言葉を理解できなくて、どう伝えればいいのかだったり、けんかしたりなど、大変なことがわかりました。でも「先生、大好き」と言われたことや、ハグしてくれたことが、とってもうれしかったです。

また仕事の大変さもわかったので、将来に役に立てたいです。

2の1 馬場 胡実



この2日間、ぼくはデイサービスで介護を体験しました。

最初はとても緊張して不安だったのですが、みなさんととてもやさしく、昔の思い出やいろいろな話をしてくれました。だから、この2日間の体験をこれからの将来に生かしたいと思います。

2の3 小田 邦充

熊中だより

校長室通信
第7号

北九州市立熊西中学校
校長 安部朋恵